



ツガルツナガル通信 Vol.17

①最近の活動

■松屋銀座にて「青森津軽ツナガルマルシェ」が開催されました！

1月14日(水)～20日(火)にかけて松屋銀座にて、「津軽ツナガルマルシェ」を開催いたしました。

地元事業者の皆様にご協力いただき、これぞ津軽という定番のお土産品や地元人気店のアップルパイ、伝統工芸品「下川原焼土人形」の鳩笛、津軽塗製品など、今年も津軽地方の名産品を多数取り揃えることができました。

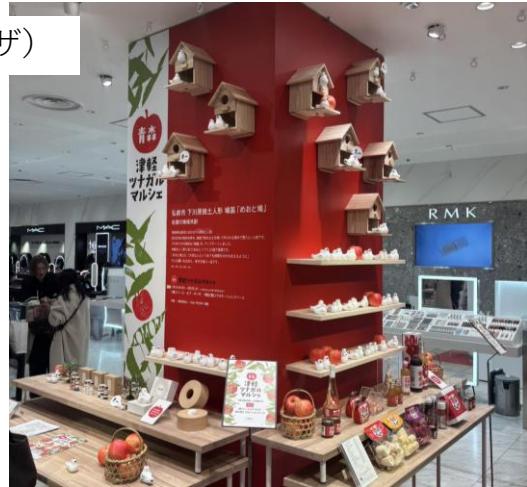
会場では、食の実演販売や伝統工芸品のワークショップなども実施し、連日大盛況のうちに幕をとじました。さらに、ショーウィンドウや地下コンコースにも本マルシェの装飾をしていただき、愛らしい鳩笛が随所に登場するディスプレイは来場者からも大変好評でした。

また、当法人と松屋銀座がプロデュースを手掛ける津軽みやげブランド「謹製 津軽たんげ」からは4点の新商品が初お目見えとなりました。新商品の詳細は、7ページの「今月のピックアップ！」欄をご覧ください。



MATSUYA GINZA

会場（松屋銀座1階 スペース・オブ・ギンザ）



地下コンコース



■台湾で行われた「東北遊楽日」に参加しました！

昨年12月に台湾で開催された東北地方PRイベント「日本東北遊楽日」参加し、旅行事業者向けの商談と、イベントブースにて一般客への津軽地域の観光PRを実施しました。

12月5日(金)に参加した商談会では12社と商談を実施し、圏域市町村の体験型商品をプロモーションいたしました。また、12月6日(土)、7日(日)に開催された一般客向けの観光イベントは10万人を超える来場者が訪れ、当法人ブースでは圏域市町村の観光パンフレットや、現在当法人で販売中の「ツガルツナガル湯らり津軽周遊バス」の引換券を兼ねたステッカーの配布を行い、津軽地域のPRを行いました。

イベントを通じ、旅行事業者、一般客ともに青森県及び津軽地域への関心の高さがうかがえ、台湾市場における津軽地域の認知度向上と、具体的な旅行商品の造成に向けた手ごたえを得ることができました。

津軽地域へのインバウンド誘客促進、海外旅行事業者との関係構築に繋げるため、今後も海外へ向けたPR活動を継続してまいります。



■「太宰治コンセプトルーム」が完成しました！！

当法人では、津軽ならではのコンテンツを活用した客室「ツガルツナガルコンセプトルーム」の造成を進めており、今年度はその第三弾として「立佞武多コンセプトルーム(パークイン五所川原エルムシティ/2025年4月～)」、第四弾として「しゃこちゃんコンセプトルーム(柏口マンズ/2025年11月～)」を造成してまいりました。

そして今回第五弾として、大鰐町のヤマニ仙遊館と連携し「太宰治コンセプトルーム」を造成いたしました。同館の「藤の間」または「菊の間」に学生時代の太宰が静養のため宿泊したとされ、その両室をコンセプトルームとして改装しました。太宰の作品世界を「読む」だけでなく、「泊まって感じる」体験ができる空間となっています。販売価格は13,000円(税込)/人～で1泊2名からとなっており、12月1日(月)より販売を開始しました。

12月16日(火)には完成お披露目会を開催し、ヤマニ仙遊館当主 菊池 啓介 氏と客室の襖絵を制作した黒石市の水墨画絵師 村元 芳遠 氏から本コンセプトルームの世界観や今回の造成にあつたっての想いなどをお話しいただきました。また、声優劇団「津軽カタリスト」に本コンセプトルームのモチーフとなった小説『津軽』を朗読いただきました。

本取り組みが大鰐町および津軽地域への誘客に繋がるよう、PRを行ってまいります。



■大好評につき今年も「ツガルツナガル周遊観光バスツアー」を運行中！

1月21日(水)～24日(土)、28日(水)～31日(土)の8日間、弘南バス株式会社と連携し、「ツガルツナガル周遊観光バスツアー」を運行しております。

昨年同様大人の休日俱楽部バス期間に合わせて運行し、コースは人気観光スポット「鶴の舞橋」「高山稻荷神社」「マルコーセンター」「太宰治記念館斜陽館」、そして今年は津軽五所川原駅に留置されているストーブ列車のストーブ上でスルメを焼いて食べる、冬の奥津軽ならではの体験が加わりました。

参加者からは「車じゃないと行けない場所に来られて嬉しい」「いい商品だからもっと宣伝してほしい」といった嬉しいお声を多数頂戴しております。

今後も交通事業者と連携して観光客のニーズに合った商品造成に取り組んでまいります。



■盛美園にてスペシャルランチのモニターツアーを開催しました！

1月20日(火)平川市の盛美園を会場に、株式会社CONVEYの横田渉シェフが本商品限定の特別メニューを提供する、スペシャルランチのモニターツアーを開催しました。

通常は体験できない歴史的空间において、少人数・プライベートな環境でゆっくり食事をお楽しみいただき、津軽の食文化・歴史を一体的に体験できる高付加価値コンテンツを造成するためのモニターツアーとして開催しました。

日本文化への关心が高いインバウンド富裕層やVIP層にも自信をもって提案できる特別感を備えた旅行商品となっており、今後の商談会でも積極的に売り出してまいります。



②地域の話題

■弘南鉄道と連携して高付加価値商品を造成しました！！

弘南鉄道と連携して「撮れる！ 摆れる！ 除雪する！ 弘南鉄道ラッセル車貸切体験」と題し、弘南鉄道職員のガイドを聞きながら除雪中のラッセル車に乗車できる高価格商品を造成しました。一グルーピ貸切12万円、加えて、一人参加する毎に1万円追加という高価格帯の商品であり、除雪シーズンのみの体験であるため販売期間が12月中旬～3月中旬と限られていますが、多くのお客様からご予約をいただきました。

これからも地域の特色ある観光資源を生かした商品造成を進めてまいります。



■冬の芸術スノーアート

1月23日(金)～25日(日)、田舎館村で「冬の田んぼアート」が開催されました。雪原を踏み固めて模様を描く冬の田んぼアート。今年は同イベントが始まって10周年ということで、第1回以来9年ぶりにフランスのスノーアーティストサイモン・ベック氏が制作を手掛け、大きな話題を呼びました。



■「津軽演歌世界選手権」が開催されています！

12月12日(金)より、津軽中里駅の駅ナカ「にぎわい空間」にて津軽演歌世界選手権が開催されています。にぎわい空間に設置されたDAMカラオケで課題曲を歌い、採点結果を競うイベントです。津軽半島観光アテンダントのSNSでは、ランキングも公開されています。歌自慢の皆様、ぜひふるってご参加くださいね！

- ▷期間：12月12日(金)～3月13日(金)
- ▷営業時間：10:00～16:00（毎週火曜日定休）
※都合により変更あり
- ▷参加対象：津軽鉄道の乗客



▶津軽演歌世界選手権の詳細は[こちら](#)！

③その他活動報告

第10回日本まちあるきフォーラムin佐原

12月12日(金)から14日(日)にかけて、千葉県佐原市で開催された「第10回日本まちあるきフォーラム in 佐原」に参加しました。

1日目は、前夜祭として夜の佐原のまちあるきを行い、2日目は、午前中に東国三社詣に参加。関東を代表する鹿島神宮・息栖神社・香取神社を見学しました。3日目は、佐原の歴史的建造物を巡るツアーに参加しました。

全国のまちあるき活動団体や観光ガイドの方と交流を持つことができ、ガイド同士の横のつながりの強さやガイド活動への熱意を垣間見ることができる非常に有益な会でした。

CHRISTMAS MARKET in アスパム

12月20日(土)～21日(日)、青森県観光物産館アスパムで行われた「CHRISTMAS MARKET」に当法人のPRブースを出展しました。

津軽地域のパンフレットを用意した他、SNSフォローキャンペーンとして「イモ当て/大王当て」にチャレンジできるという企画を行いました。「懐かしい」と挑戦してくださる方もいれば、津軽地域以外の方は「大王当て」をご存知ない方も多く、ルールを説明をしながらじ引きを楽しんでいただきました。

これからも津軽の文化を継承していくよう、様々な形で活動してまいります。

「ツガルツナガル 湯らり津軽周遊バス」テレビCM放送中

1月8日(木)～青森県内テレビ局3社(RAB、ATV、ABA)にて「ツガルツナガル 湯らり津軽周遊バス」のテレビCMが放送されております。そのほか、県内のテレビ番組やラジオにも出演させていただき、同バスを宣伝しております。

これからも事業者と連携して、津軽地域を盛り上げてまいります。

インバウンド連泊及び東北広域周遊促進商談会

1月21日(木)、仙台国際センター展示棟にて「2025年度 インバウンド連泊及び東北広域周遊促進商談会」が開催され、出席してきました。

東北の観光に興味があるという海外の旅行会社と商談を行い、海外のお客様から人気の商品をご提案しました。また、海外のお客様がどのような商品を求めているのか、リアルな声を聞くことができ、これから商品造成のヒントを得てきました。津軽地域へ誘客いただけるよう津軽地域の認知拡大と、旅行事業者との信頼関係を今以上に構築できるよう、今後も継続的に商談会に出席してまいります。

FOOD MATCH AOMORI 2026 出展

1月28日(水)、青森市のホテル青森で行われた「FOOD MATCH AOMORI 2026 (あおもり食品展)」に初めて出展しました。

青森県内の食品加工業者等の販路拡大を図るため、県内外の多くの食品関係バイヤーに対して広く商品の魅力を発信する商談会となっており、52社の参加がありました。

当法人は「謹製 津軽たんげ」を売り込み、赤いパッケージが目を引くと好評でした。これからも新商品の開発や販路拡大により、地域経済に貢献してまいります。

④今月のピックアップ！

■「謹製 津軽たんげ」新商品が発売されました！

お麩のラスク
(弘前市)



赤いりんごジャム
(鰺ヶ沢町)



アップルパイ
(藤崎町)



りんごジュース
(ふじ) (藤崎町)



「さくらはうす」「ふじさき食彩テラス」で1月14日から上記4商品が販売開始となりました！かわいらしいパッケージに、津軽らしさがぎゅっと詰まったお土産です。ぜひお買い求めください。

■「謹製 津軽たんげ」売上数ランキング(11月～12月期)

第1位：弘前市さっくりふがしほー（りんご）※(株)松尾

第2位：弘前市さっくりふがしほー（だけきみ）※(株)松尾

第3位：深浦町ふかうら雪人參ドレッシング ※(一社)深浦町食産業振興公社

第4位：津軽ホタテの辛みそ ※(株)木戸食品

第5位：弘前市さっくりふがしほー（カシス）※(株)松尾

■おすすめツガルツナガル体験！

刺し子ユニット「三つ豆」が教える「こぎん刺し」体験

江戸時代、厳しい津軽の寒さをしのぐために生まれた伝統工芸品のひとつ「こぎん刺し」。そのぬくもりある手仕事を冬の津軽でぜひ体験してみませんか？



■施設名：三つ豆アトリエ

■住所：五所川原市中央3丁目118

■営業時間：①10：00～、
②13：00～、③15：00～

■料金：1,800円（参加料）+

製作する小物毎に追加料金が発生。

※追加料金一覧（現地でのお支払い）

・コースター、額 各 330円

・ヘアゴム 220円

・ブローチ 440円

・バッグ 2,200円



► 上記体験の詳細・ご予約は[【こちら】](#)！

► ツガルツナガル体験一覧は[【こちら】](#)！

【発行元】一般社団法人Clan PEONY 津軽

■TEL：0172-88-6090／FAX：0172-88-6091

■代表メールアドレス：cptsugaru@gmail.com

■ホームページ：<https://www.trip-tsugaru.com/>

